

取扱説明書：Ver 1.00

TP-781/ TP-782

グランベルク M / L



グランベルク M



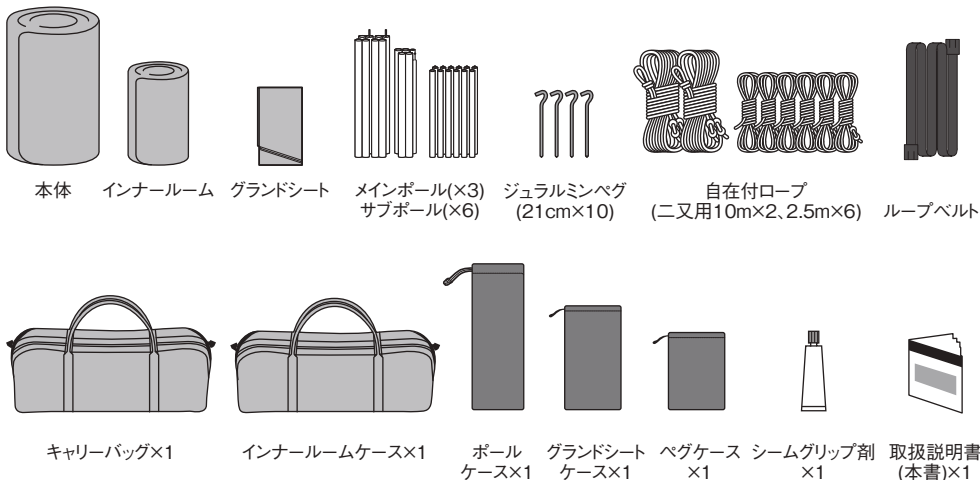
グランベルク L

※本書内のイラストはすべてTP-781 グランベルク Mのイラストですが、基本的な設営/撤収方法は共通です。

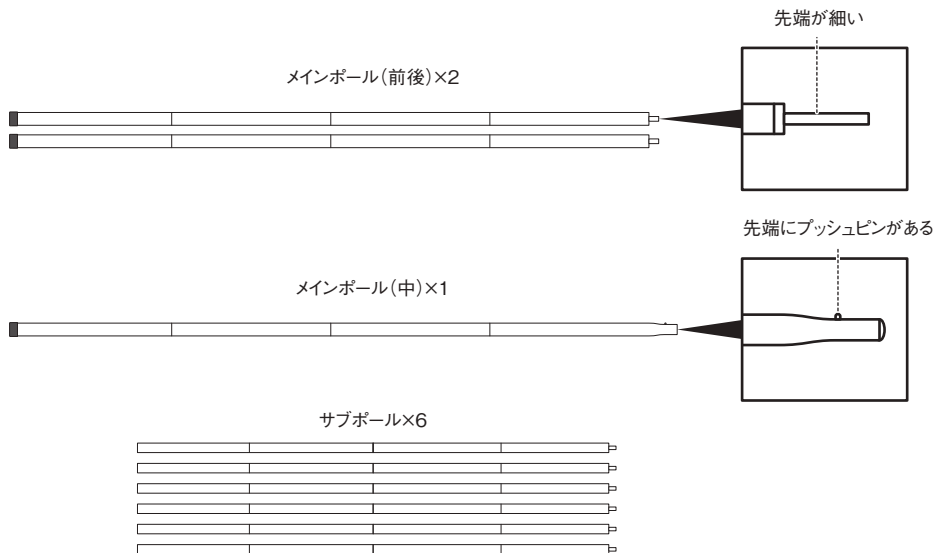
この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用シェルターです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。基本的な設営にはロープ用のペグ×8本が別途必要です。上記推奨サイズをご参考のうえ、ご用意ください。また、ペグやロープ自在は消耗品です。常に予備を携行することをお勧めします。



ポール構成



安全上の注意事項 ご使用前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠ 危険 明らかに生命に関わる重大な事故が予測される行為を示します。

- このシェルターの素材は難燃性ではありません。シェルター内では燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎は絶対に使用しないでください。限られた空間での火気の使用は火災や酸欠、一酸化中毒などの恐れがあり大変危険です。
- シェルター内で燃料を保管したり、燃料を補給するなど、引火性のあるものを持ち込まないでください。



⚠ 警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

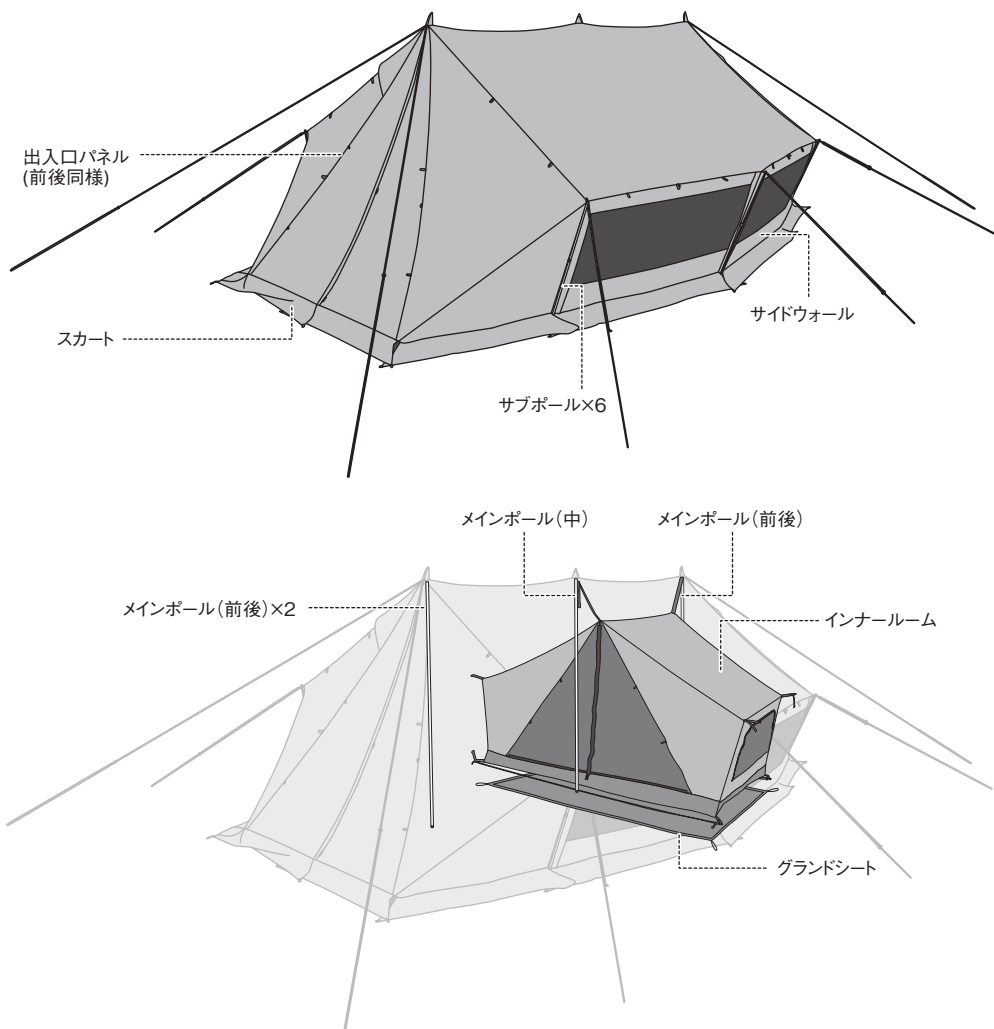
- ご使用前に、本製品を点検し各部に異常がないことを確認してください。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止しお買い求めいただいた販売店様、または弊社ユーザーサービス係に点検または修理を依頼してください。
- 気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
- 高温に加熱されたものや発熱性のあるものを持ち込まないでください。火災や熱中症などの危険があります。
- 天候によりシェルター内は高温になり、熱中症などの危険があります。お子様の昼寝の際など、細心の注意を払ってください。
- 風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な洪水や氾濫などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。



⚠ 注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。

- 本製品は常設用ではありません。シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 日差しによりシェルターの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
- 焚火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。設営・撤収の際には、周囲に火気がないことを確認してください。火の粉を被り、生地に穴を開けてしまう場合があります。
- シェルターの設営・撤収の際は、風に飛ばされないよう本体をしっかり支えて作業してください。事故に繋がる恐れがありますのでポールを取り扱う際は必ず周囲の安全を確認して作業してください。作業は必ず2人以上でおこなってください。
- ペグとロープでしっかりとシェルターを固定してください。
- 薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
- 足もとのビルディングテープ、ロープやペグ等にはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。
- 本製品は非自立型のシェルターです。ロープを正しく張ることにより風や雨に耐える強度を得ることができます。ご使用の際は取扱説明書(本書)に従い必ずすべてのロープを張ってください。
- インナールーム内には小物を吊るすループが付いています。1kgを超えない範囲でご使用ください。

各部の名称

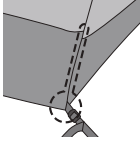


初めてお使いになる前に

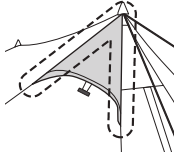
- 品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営道具を確認してください。万が一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 本製品にはロープ用のペグ・ハンマー等は含まれておりません。
 - 基本的な設営には別売りのペグ×10本が別途必要です。
下記の推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。
 - 推奨ペグサイズ
打ち込み長さ25cm以上のペグ×6本(各コーナーのロープに使用)
打ち込み長さ35cm以上のペグ×4本(メインコーナーの二又用ロープに使用)

使用前の準備

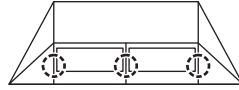
縫製部分にはシームテープによる防水処理が施してありますが、本体のベンチレーション部やファスナー部、インナールームのボトムシートの一部は製造の都合上、または構造上、シームテープが施せない部分があります。通常の雨には十分対応できますが、長時間の大雨や横なぐりの雨、地面に雨水が溜まっているような状態では、縫い目から雨水が侵入することがありますので必要に応じて縫い目にシームグリップ剤(目止め液)を塗布してください。シームグリップ剤は縫い目に沿って表裏の両面からうすく塗布し、よく乾燥させてください。シームグリップ剤は時間とともに硬化します。剥離したときは塗布しなおしてください。下記の指定箇所以外の場所から雨水が侵入した場合も必要に応じて目止めを行ってください。



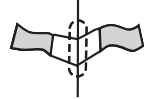
インナールームボトムのコーナー部すべてにシームグリップ剤を塗布してください。(4カ所)



ベンチレーション部の外と内側にシームグリップ剤を塗布してください。(2カ所)

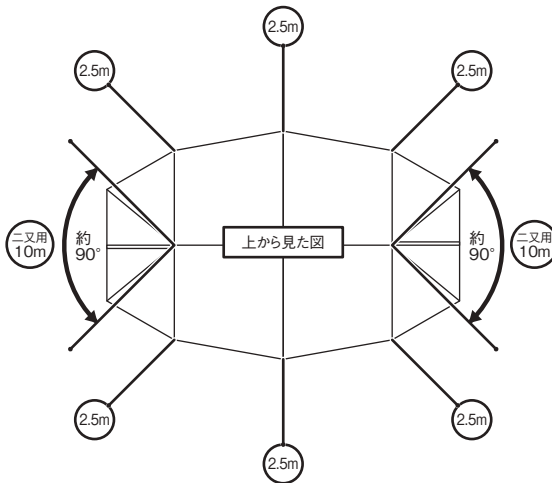


本体側面の内側、ベルクロテープの縫い付け部にシームグリップ剤を塗布してください。(6カ所)

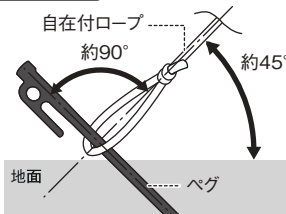


本体側面の外側、ベルクロテープの縫い付け部の表と裏側にシームグリップ剤を塗布してください。(6カ所)

自在付ロープ・ペグダウンの位置



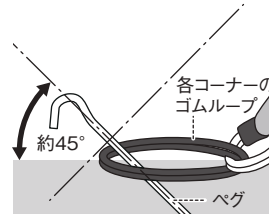
ペグダウンの方向



[ロープへのペグダウン]

ペグダウンはテントからできるだけ遠くに行ってください。設置したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンしてください。

ロープの取り付け方



[ゴムループへのペグダウン]

ペグを打ち込む角度は地面に対し約45°になるようにペグダウンしてください。

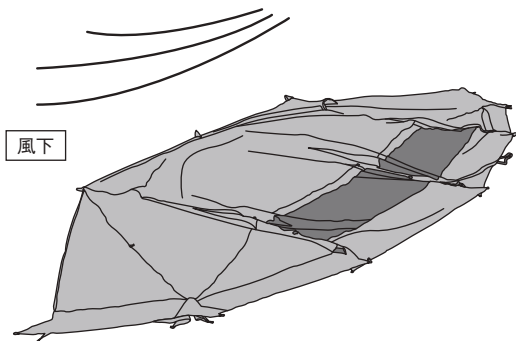


ルーフコーナーにあるOリングにはロープの返し部分を通してください。

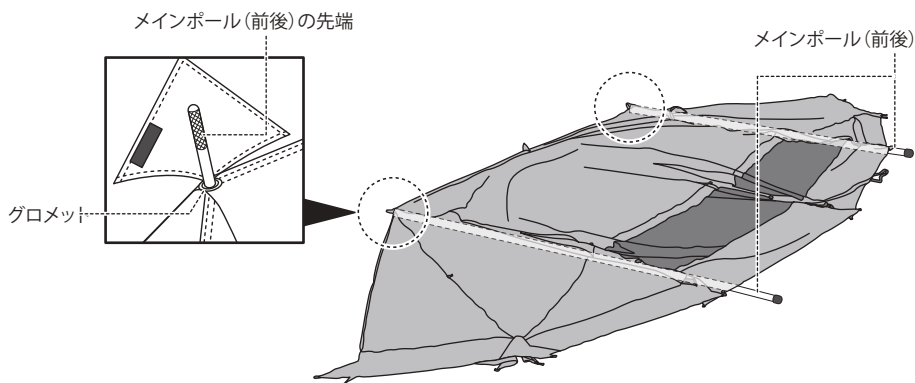
設営の手順 より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

設営・撤収は以下の説明に従い、繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか、前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やポールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

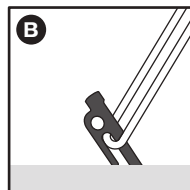
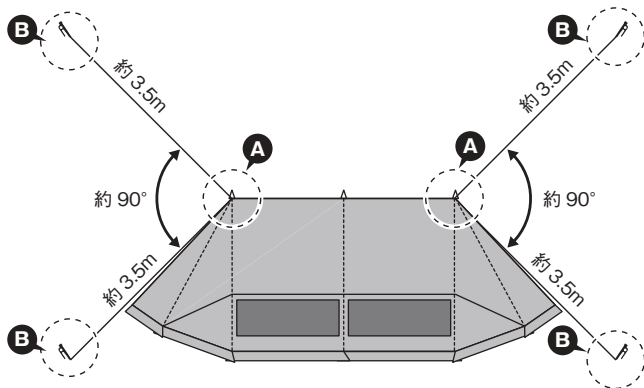
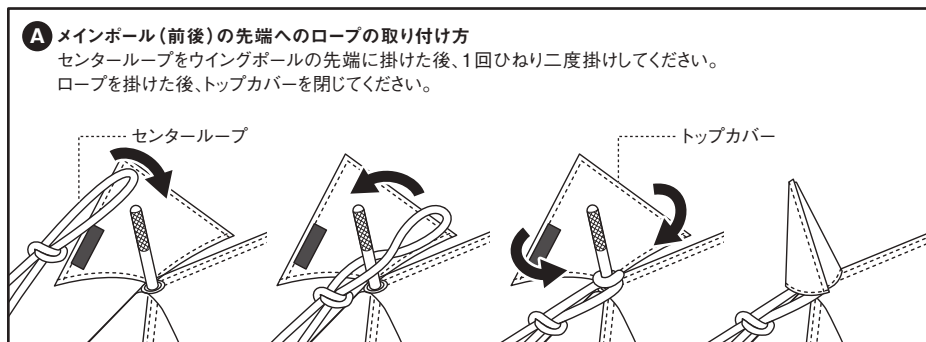
- ① 本体を設営する平坦な場所に広げてください。このとき、基本的にはメインの出入り口となる出入口パネルが風下を向くように広げてください。前側ドアパネルを風上に向けて、風雨が侵入したり、ドアを開けた際に突然風が入り本体が飛ばされたり、破損する場合があります。



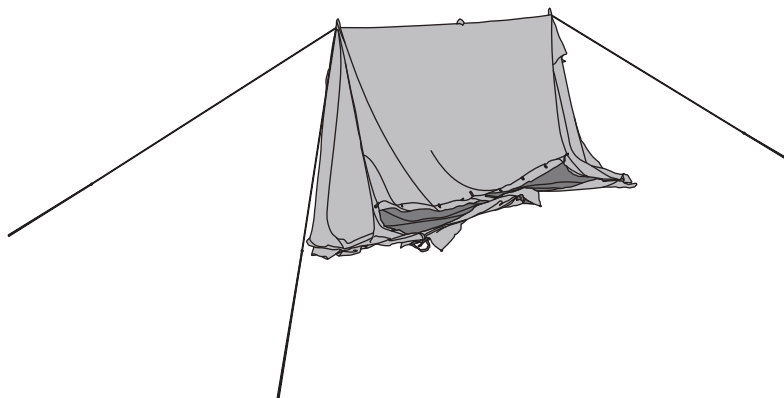
- ② メインポール(前後)を組み立て、本体の内側から、本体前後の頂点にあるグロメットにメインポールの先端を差し込んでください。
※ポールの連結部にすき間がある状態で設営すると、本体やポールを破損する場合があります。すき間ができないように、しっかりと差し込んでください。
※接続されたポールを取りまわす際は周囲に十分注意してください。



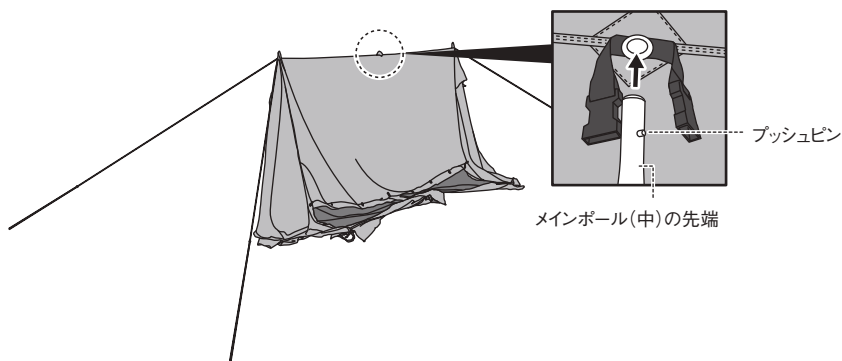
- ③ グロメットに差し込んだメインポール(前後)の先端に、二又用10mロープのセンターループを掛けてください。その後、二又用ロープを外側に約90°開いた方向へ約3.5mずつ伸ばし、ロープの返し部分をペグダウンしてください。
※ペグダウンには打ち込み長さ35cm以上のペグをご使用ください。



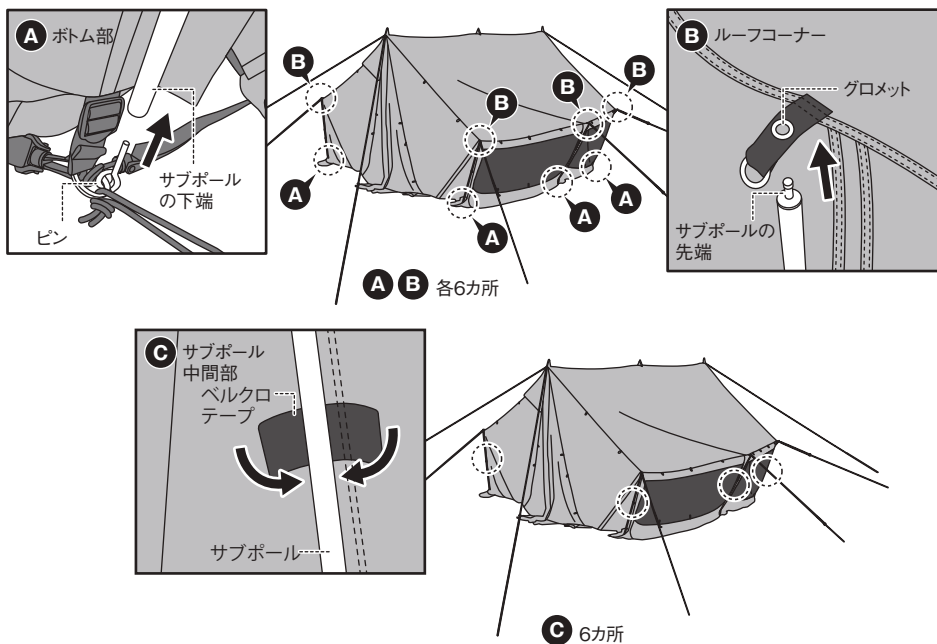
- ④ 二又用ロープの自在を調節して伸ばし、メインポール(前後)を1本ずつ立ち上げてください。その後、二又用ロープの自在の位置を調節してテンションをかけて本体を自立させてください。
※メインポールを立ち上げる人と二又用ロープの長さを調節する人で分かれて声を掛け合いながら作業をしてください。
※メインポールが本体生地やビルディングテープを踏みつけてしまわないよう注意してください。



- ⑤ 本体の中に入り、メインポール(中)を中央のグロメットに差し込み立ち上げてください。各メインポールが地面に対してまっすぐに立つように、ポール下端の位置を調整してください。

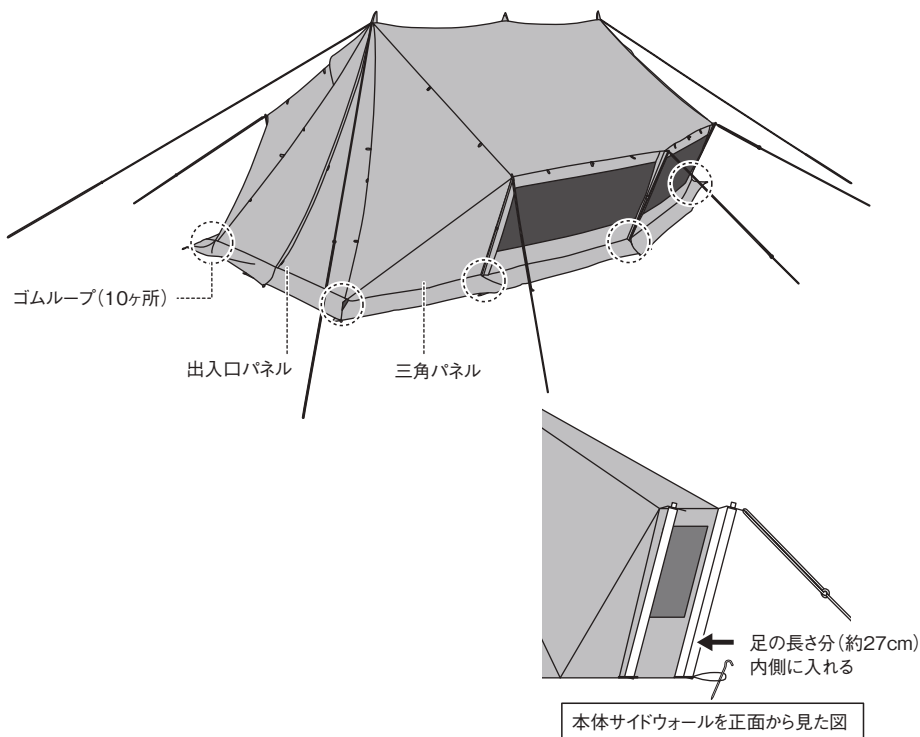


- ⑥ サブポールの下端をボトム部・各コーナーのピンに差し込み(6カ所)、先端をルーフコーナーにあるグロメットに差し込んでください。その後、サブポール中間部付近にある本体のベルクロテープをサブポールに巻き、本体に固定してください。

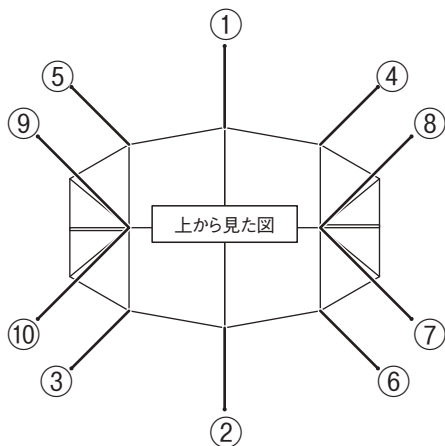


- ⑦ P4の「自在付ロープ・ベグダウンの位置」の図のように各コーナーの自在付ロープを本体に取り付けて引き、ペグで固定してからテンションをかけてください。
 ※ロープは引き過ぎますとフライシートに負担がかかり破損する恐れがあります。引き過ぎにご注意ください。
 ※ベグダウンには打ち込み長さ25cm以上のペグをご使用ください。

- ⑧ 本体ボトム部の各コーナーにあるベグダウンループと前後パネルのボトムにあるゴムループに付属のジュラルミンベグを通し固定してください。(10カ所) サイドウォールが傾斜するようにサブポールの下端が先端より足の長さ分(約27cm)内側になるようにベグダウンしてください。
 ※前後パネルは出入口パネル、三角パネル両方の先端についているゴムループにベグを通してベグダウンしてください。



- ⑨ 図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、二又用ロープ(⑦⑧⑨⑩)のテンションを掛けて稜線の緩みが綺麗に取った後、最後にすべてのロープをもう一度、図の番号順に引いてください。

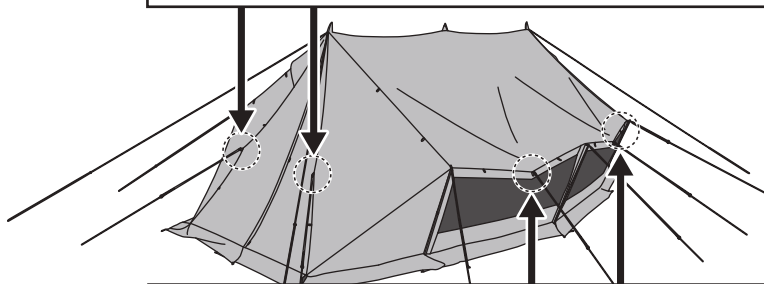


悪天候時の対応

雨や風が激しい際は以下のような対応を行ってください。天候により危険を感じる場合は速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。

※追加が必要となるロープやペグは別途ご用意ください。

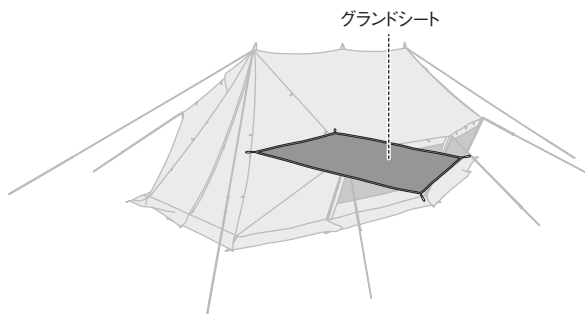
A 強風時は前後パネルのロープを張り前後パネルがたるまないようにしてください。(4カ所)



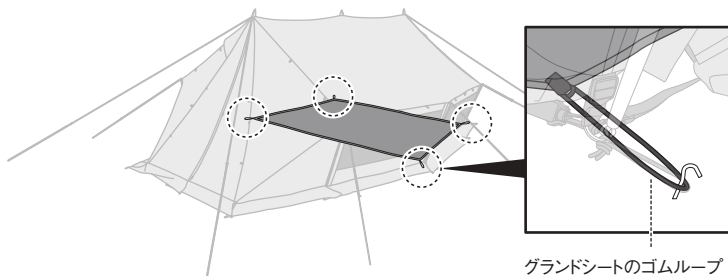
B 雨の激しいときはルーフに雨水が溜まりやすくなります。各サイドウォールの上部にロープで引き、Vの字に雨水の逃げ道を作ってください。(4カ所)

グランドシートの取り付け方

① グランドシートをPUコーティング面(てかりのある面)が上になるように本体の中に敷いてください。グランドシートは台形になっています。長辺側がシェルター内部を向くようにしてください。

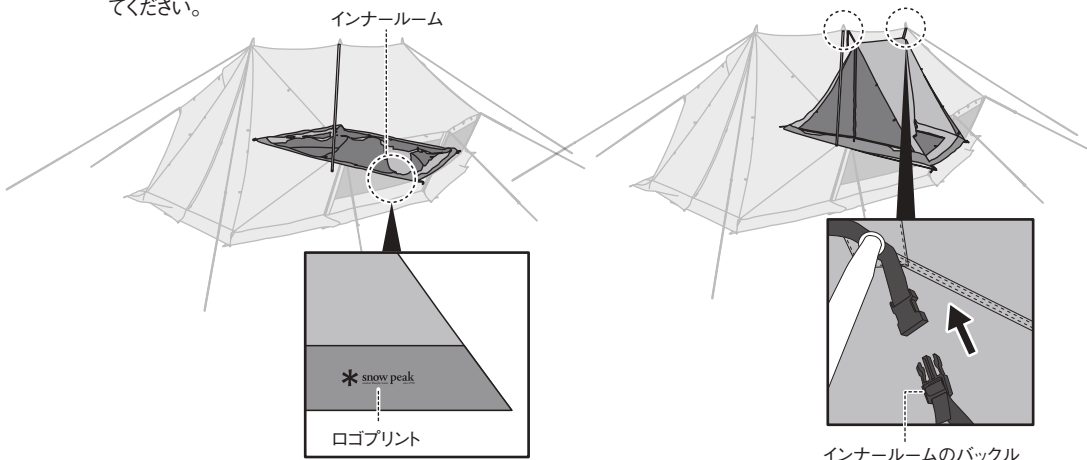


② グランドシート各コーナーにあるゴムループを伸ばし、対応するペグに引っ掛けてください。(4カ所)

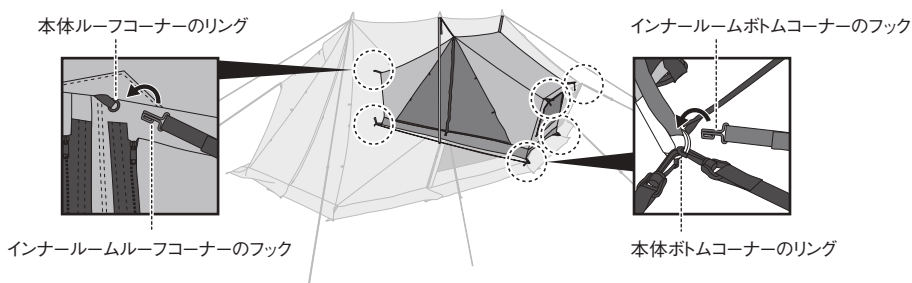


インナールームの取り付け方

- ① インナールームを図のようにボトム生地が底になるようにグランドシートの上に広げてください。インナールームの底面は台形になっています。ロゴ印刷のある長辺側がシェルター内部を向くようにしてください。
- ② 本体とインナールーム天井部にあるバックルを繋げてください。(2カ所)
※それぞれのベルトにねじれができないように注意してください。



- ③ インナールームのボトムコーナーとルーフコーナーにあるフックを、本体内側の対応する位置のリングに引っ掛け、ベルトの長さを調整してください。インナールーム長辺側のボトムには赤色、短辺側には黒色のベルトがそれぞれ付いています。取り付ける際にフックとリングが付いているベルトの色が合っていることを確認してください。
※それぞれのベルトにねじれないように注意してください。



- ④ インナールームのバックルやフックが付いているベルトの長さを調整してインナールームを張ってください。インナールームの天井の張り具合は、本体の天井より若干ゆる目に調節してください。インナールームを張りすぎると、本体の形状が崩れてしまいます。

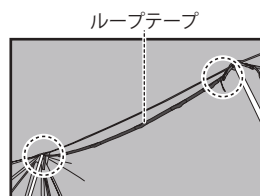
ループベルトの取り付け方

インナールームを取り付ける本体天井部のバックルにループベルトを取り付けメインポール(前後)とメインポール(中)間に渡すことができます。ループベルトの張り具合は本体天井部より若干ゆる目に調節してください。ループベルトを張りすぎると、本体の形状が崩れてしまいます。

※同じ箇所にてインナールームとループベルトの併用はできません。

※ループベルトのループは1kgを超えない範囲でご使用ください。

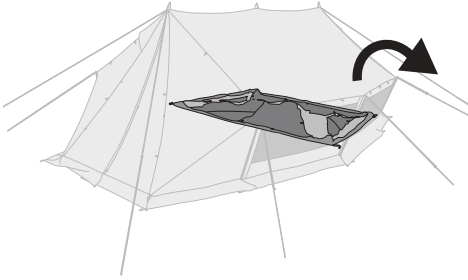
※ループベルトはねじれがないように接続してください。



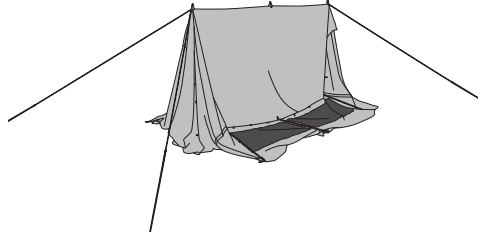
撤収の手順 必ず2人以上で撤収してください。

撤収は設営と逆の手順で行ってください。インナールームの中、本体の中にもが入っていないことを確認してから作業を開始してください。インナールームの出入口のファスナーを少し開いておくとう巻き取りやすくなります。

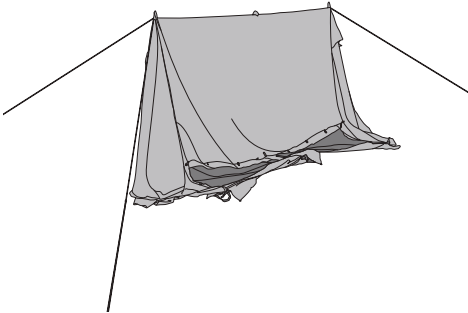
- ① インナールームの各フック、バックルを取り外し、インナールームを本体から取り出してください。



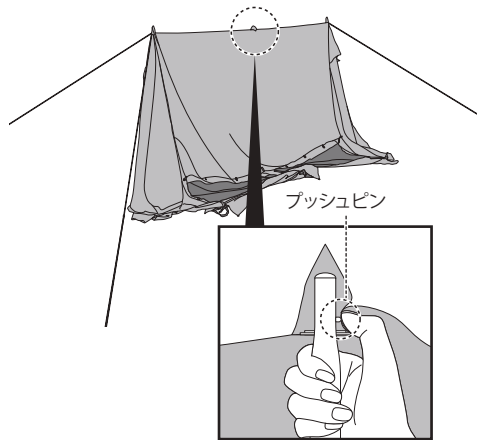
- ② 本体ボトム部とコーナー部のロープを固定しているペグを抜いてください。グランドシートを使用している場合は、この際にグランドシートを本体から取り出してください。



- ③ サブポールについているベルクロテープをはずし、先端を本体のグロメットから抜き、サブポールを本体から取り外してください。

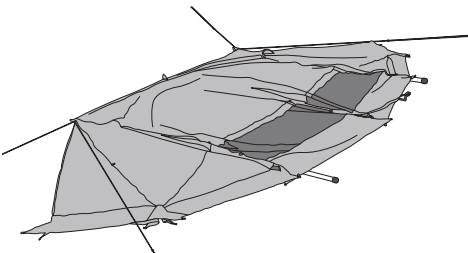


- ④ メインポール(中)先端のプッシュピンを本体生地越しに押し込みながら本体天井部のグロメットから抜き、メインポール(中)を取り外してください。

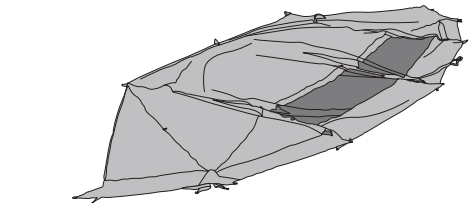


本体生地越しに押し込んでください

- ⑤ メインポール(前後)を2人それぞれが持ち、本体ごと静かに同じ方向に倒してください。

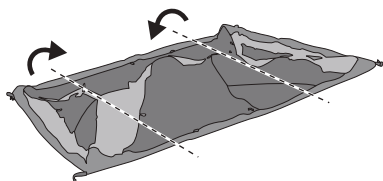


- ⑥ 二又用ロープを固定しているペグを抜き、メインポール(前後)の先端から二又用ロープを取り外してください。その後、メインポール(前後)を本体から抜き取ってください。

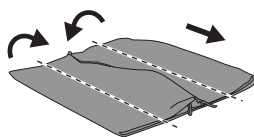


- ⑦ 本体とインナールーム、グランドシートを図のようにそれぞれ地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせて折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

インナーテントのたたみ方

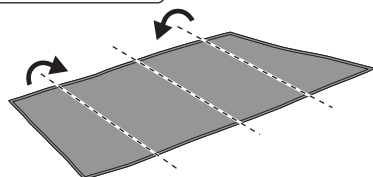


- ①両端を中央に向かって内側に折ってください。

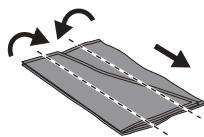


- ②縦に3つ折りして矢印の方向に巻いてください。

グランドシートのたたみ方



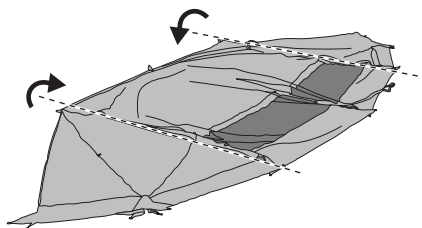
- ①縦に4つ折りしてください。



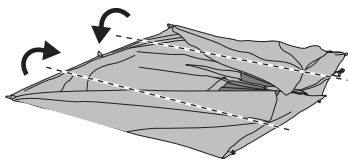
- ②縦に3つ折りして矢印の方向に巻いてください。

フライシートのたたみ方

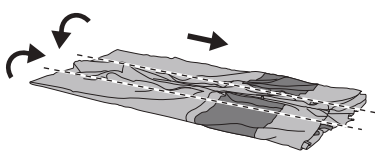
2人でフライシートをつかみ、それぞれがメインポール(前後)の頂点を通していたグロメット付近を持ち、フライシートが縦に2つ折りされるように地面に寝かせてください。



- ①両端を縫製ラインを目印に中央に向かって内側に折ってください。

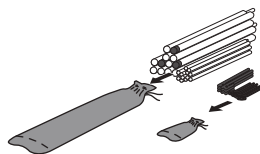


- ②さらに両端を中央に向かって内側に折ってください。



- ③縦に3つ折りして矢印の方向に巻いてください。

- ⑧ ポールやペグはそれぞれ付属のポールケース、ペグケースに収納してください。ポールやペグをむき出しの状態では収納すると本体やインナールームの生地を損傷することがあります。
※ペグやロープの置き忘れにご注意ください。
※打ち込み長さ35cm以上のペグは付属のペグケースに収納することができません。別途収納ケースをご用意ください。



撤収・収納時の注意事項

- 十分に乾燥してから収納してください。
- 強風時は、風が収まるのを待ってから撤収してください。
- インナールームを取り付けた場合や、別のテント/タープ等を併用していた場合は、必ずインナールームや併用していた製品を本体から取りはずしてから撤収をはじめてください。
- シェルターの中にも何も入っていないこと、すべてのパネルや窓部のファスナーが閉まっていることを確認してから撤収をはじめてください。
- 撤収の前にすべてのビルディングテープが接続されていることを確認してください。次回設営時にペグダウンしやすくなります。
- メインポールは必ず毎回中央付近から折りたたんでください。端から折りたたむとフレーム内部のショックコードの伸びや切れ、フレームの曲がりや折れの原因になります。
- ペグはすべて抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。フレームはすべてフレームケースに収納してください。むき出しの状態での収納すると、本体生地やキャリーバッグ等を傷付けることがあります。

結露について

空気中に含まれている水分が急激に冷やされて霧状になったものが結露として現れます。特にテントやシェルター等の限られた空間では、中にいる人間の水分が呼吸や汗などにより空気中に放出され水蒸気となり、通常の室内よりも水蒸気の濃度が高くなり、結露の発生する確率が高くなります。結露は優れた透湿防水素材でも使用状況により完全に防ぐことは不可能です。ご使用中は結露軽減のため、こまめに適時換気を行ってください。

撥水・防水性能について

- 本体の生地には撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能(撥水の仕方や耐久性)に若干の差が見られる場合があります。また、ご使用を重ねますと撥水性能が低下する場合があります。性能が低下した場合は市販の撥水スプレー等を、それらの説明書をよくお読みの上ご使用ください。
- 防水性の高い生地を使用しておりますが、地面の水溜りなどへ長時間接触していると雨水が浸み込む場合があります。
- 農薬などでPUコーティングが破壊され耐水圧が異常低下してしまう場合があります。この症状と判断された場合、製品の保証が出来なくなりますのでご注意ください。
- 撥水剤の影響によりロゴマークが剥離する場合があります。

紫外線の影響について

- 本体の生地にはUVカット加工を施しています。
※UVカット加工は、紫外線による人体への影響や、素材劣化を防止するものではありません。
- シェルターの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こしますので、常設用として使用しないでください。
- 紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合いを超えたものは弊社でも修理できない場合があります。

メンテナンス方法

- 長期間ご使用しなかった製品を再度お使いになる際は、製品および内容物をよく点検してください。不明な点がありましたら弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。
- 本製品はポリエステル生地を組み合わせて使用しています。生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、色移りが発生する場合があります。ご了承ください。また、濡れたままの保管は避けてください。
- 濡れたまま保管すると、カビや悪臭、生地の色移り、生地の劣化などのトラブルの原因になりますので、使用後は風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで泥汚れを落としてから保管してください。
- ボールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。また、ボール内部のショックコードは不必要に引っ張らないでください。
- ボールを収納する際は、中央を意識しながら折り畳んでください。
- 高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
- ファスナーに泥や砂、ホコリなどが付着したまま使用すると摩耗し破損の原因になりますので、ブラシなどを使い常に清潔にしてください。また、スライダの動きを滑らかにするために、少量のシリコン系樹脂剤を定期的に塗布してください。塗布し過ぎると生地に油シミができますのでご注意ください。
- 小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書をよくお読みください。
- ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。
- シームテープはPUコーティングが痛まない程度の温度設定で圧着されていますが、使用を重ねるにしたがい剥離してしまう場合があります。剥離が確認された場合は、アイロンを低温に設定し、剥離箇所のみを再度圧着してください。熱を掛け過ぎた場合、生地が変色したり劣化が促進されますのでご注意ください。シームテープは無理やり剥離させないでください。PUコーティングと一緒に剥離された場合、修理できなくなる可能性があります。
- 樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。
- 次回のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2. 改造および粗雑な取扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不測の事故による商品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる不具合の発生または破損
8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

修理について

- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 保証対象の場合：往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
 2. 保証対象以外の場合：往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

スペック

グランベルクM

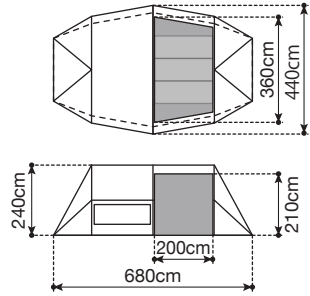
○セット内容: 本体、インナールーム、グランドシート、メインポール(×3)、サブポール(×6)、ジュラルミンベグ(21cm×10)、自在付ロープ(二又用10m×2、2.5m×6)、ループベルト、シームグリップ剤、キャリーバッグ、インナールームケース、ポールケース、グランドシートケース、ベグケース

○材質: 本体/300Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧2,000mmミニマム・テフロン撥水加工・UVカット加工、インナーウォール/75Dポリエステルオックス・テフロン撥水加工、ボトム・グランドシート/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、メインポール/A6061(Φ30mm)、サブポール/A6061(Φ17.5mm)

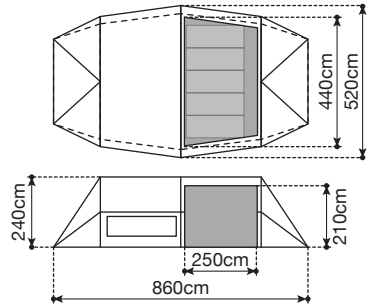
○キャリーバッグサイズ: 本体/82×31×34(h)cm、インナールーム/77×21×24(h)cm

○重量: 24kg

○対応人数 3-5名



○対応人数 5-7名



グランベルクL

○セット内容: 本体、インナールーム、グランドシート、メインポール(×3)、サブポール(×6)、ジュラルミンベグ(21cm×10)、自在付ロープ(二又用10m×2、2.5m×6)、ループベルト、シームグリップ剤、キャリーバッグ、インナールームケース、ポールケース、グランドシートケース、ベグケース

○材質: 本体/300Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧2,000mmミニマム・テフロン撥水加工・UVカット加工、インナーウォール/75Dポリエステルオックス・テフロン撥水加工、ボトム・グランドシート/210Dポリエステルオックス・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、メインポール/A6061(Φ30mm)、サブポール/A6061(Φ17.5mm)

○キャリーバッグサイズ: 本体/88×31×35(h)cm、インナールーム/77×21×24(h)cm

○重量: 29.5kg

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

☎0120-010-660 (9:00~17:00)

E-mail: userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

tel:0256-46-5858 fax:0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

MADE IN CHINA

Product Manual : Ver 1.00

TP-781/ TP-782

Glamberg M/ Glamberg L



Glamberg M



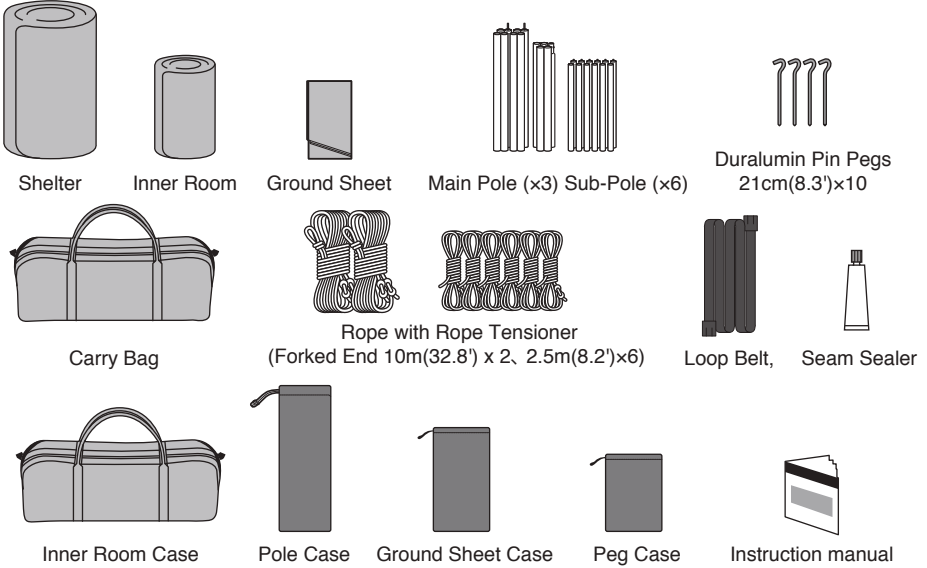
Glamberg L

* All illustrations in this manual are for TP-781/Glamberg M, but the basic setup and disassembly instructions are the same.

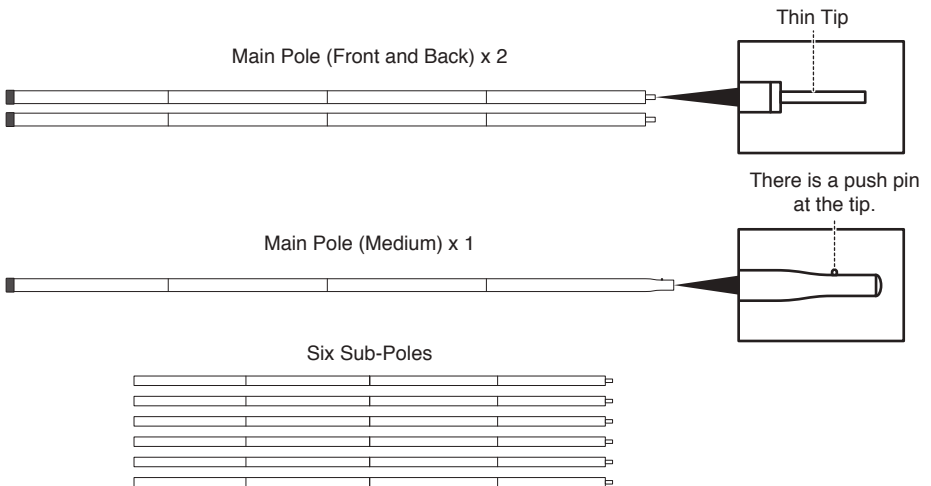
Thank you very much for purchasing a Snow Peak product. This product is a shelter designed for camping. To use this product safely and correctly, please carefully read these instructions. After reading these instructions, keep this manual in a safe place for future reference. If you find anything in the instruction manual that is difficult to understand or find a defect with the product, stop using it immediately and contact the dealers where the product was purchased or Snow Peak Customer Service.

Set Contents

The included contents are designed for set up in normal conditions. A basic setup requires eight separate pegs. Please refer to the recommended size above. The pegs and the flexible ropes are replaceable items that will wear out over time, so it's best to carry a spare.



Pole configuration



Safety Precautions Before use please read thoroughly to ensure safety and to avoid accidents.

⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- The material of this shelter is not flame-proof. Do not use combustion-based heat sources such as lanterns, stoves, or heaters, or open flames such as matches, candles, lighters, or cigarettes, inside the shelter. The use of such heat or light sources inside a small enclosed space is hazardous and may result in fire, oxygen deficiency, or carbon monoxide poisoning.
- Do not keep fuel, or flammable items for replenishing the fuel, inside the shelter.

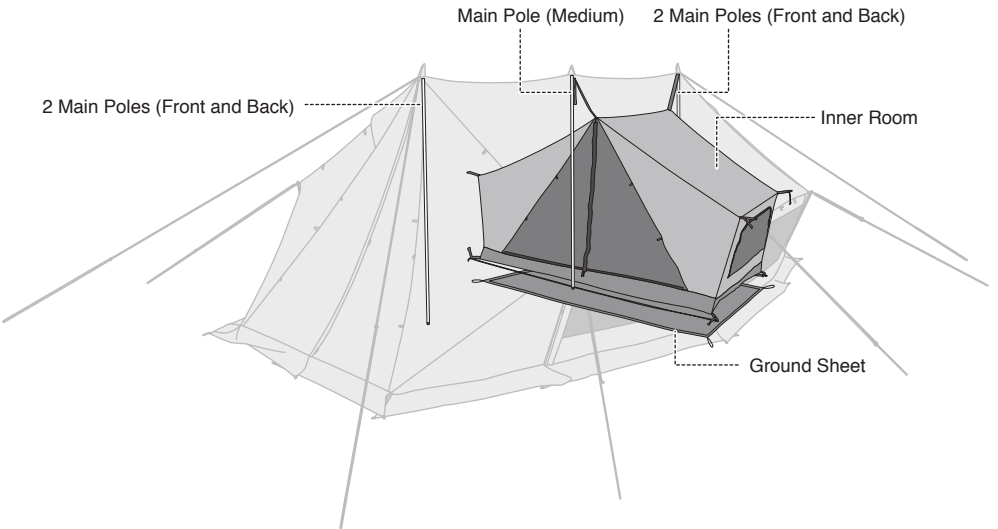
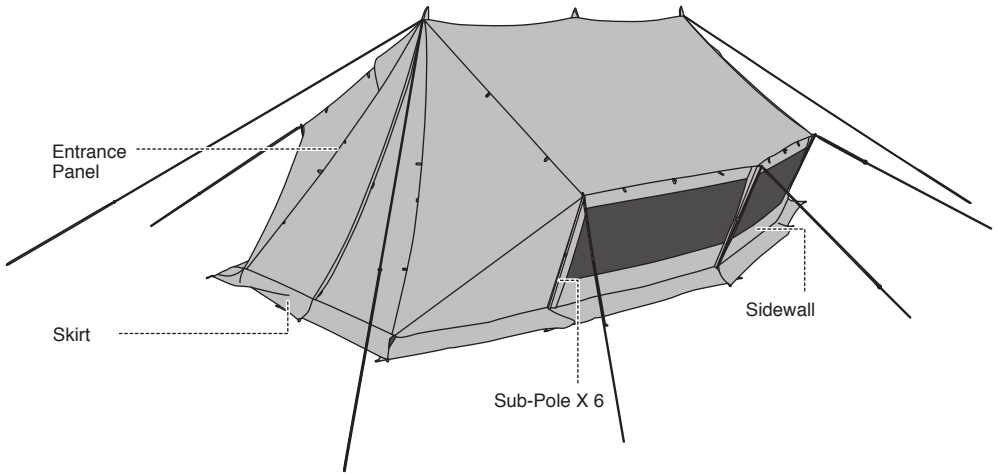
⚠ WARNING Improper use may result in death or serious injury.

- Before using the product, check each part for abnormalities. If there are abnormalities, take the product to the dealer or Snow Peak Customer Service for inspection or repair.
- Pay close attention to the weather. If extreme weather is in the forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
- Do not bring heated items into the tent when they are at high temperatures. Inside the tent, very high temperatures may cause heatstroke or fire.
- The temperature inside the shelter will be high during warm weather, and there is a risk of heatstroke. Pay close attention to the temperature, particularly when children are asleep inside the shelter.
- Choose a flat, well-drained area with firm ground to pitch the tent. Choose a place with no chance of avalanches, landslides, wind gusts, or sudden flooding.

⚠ CAUTION Misuse could result in injury to the user and/or property damage.

- This product is not intended to be in permanent use. If the shelter is left in the sun for long periods, the materials may fade in color, or the fabric may deteriorate and lose strength. Do not leave the shelter set up permanently.
- Sunlight can cause the surface of the shelter to heat up, potentially causing low-temperature burns.
- Do not assemble or use the shelter close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the fabric.
- Firmly hold the shelter when assembling and disassembling. Unexpected accidents may occur due to the pole ends recoiling, etc., so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity. Always assemble/disassemble this product with two or more people.
- Firmly secure the pegs, guy lines, etc.
- Because this product uses a thin fabric, it may break if you pull the fabric too much.
- Please pay attention to the building tape, rope, and pegs at your feet. You may catch your foot and fall, leading to an unexpected accident or injury.
- This product is not a self-supporting shelter. To withstand the wind and rain, it's important to tighten all the ropes following the instructions outlined in this manual.
- The inner room has a loop for hanging small items. Please only hang items that weigh less than 1kg (2.2lbs).

Name of Each Part

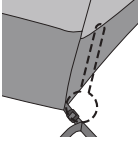


Before using for the first time

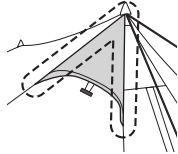
- Please check that all accessory items are included before attempting to assemble the product—practice assembling and handling the product in a safe location before using it while camping. In the unlikely event that there is a problem or a missing accessory, please contact the dealer where you purchased the product or Snow Peak Customer Service.
- This product does not include pegs and hammers for ropes.
 - A basic setup requires ten pegs sold separately.
Please use the following recommended sizes.
 - Recommended Peg Size
 - Six pegs with a length of 25 cm or more (used for ropes at each corner).
 - Four pegs with a length of 35 cm or more (used for the main corner fork rope).

Preparations Before Use

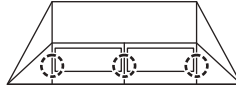
A waterproofing treatment with seam taping has been applied to the stitching of the shelter. However, the ventilator and fasteners on the shelter and a part of the bottom sheet of inner room cannot be treated with the seam tape due to their inherent design. Though capable during periods of normal rain, long spells of heavy or driving rain, or prolonged contact with water pools on the ground, may result in the penetration of water along the stitching. In such cases, the application of a seam sealer is recommended. Apply the seam sealer lightly on both sides along the stitching and dry completely. The seam sealer will cure with time. As the seam sealer wears off, re-apply as necessary. We do not provide a sealing service. However, to maintain the tent in its best condition, application of seam sealer by the user is highly recommended.



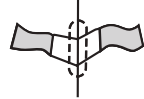
Please apply the seam sealer to the corners of the bottom of the Inner Room. (4 locations)



Please apply the seam sealer to the outside and inside surface of the ventilator. (2 locations)

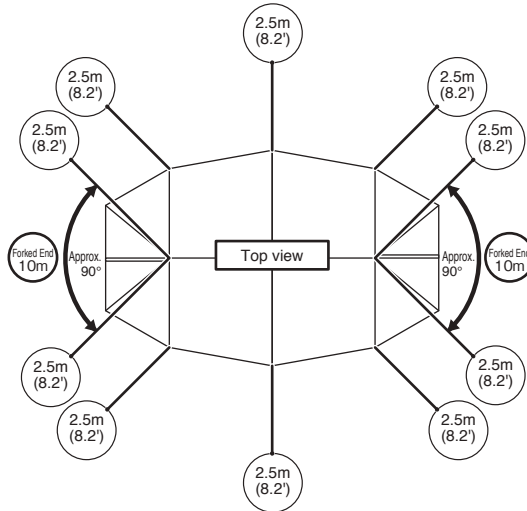


Apply the seam sealer to the Velcro Tapes on the inside of Shelter wall. (6 locations)

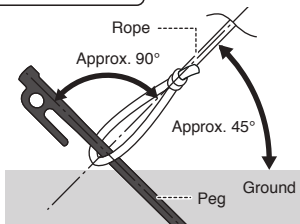


Apply the seam sealer to the front and back of the Velcro Tapes on outside of the Shelter wall. (6 locations)

Location of Rope with Rope Tensioner and Pegs

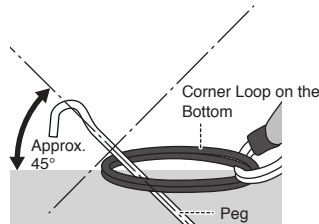


How to Peg Down

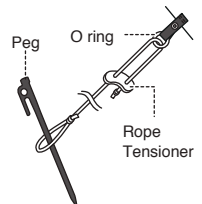


[Peg Down with Rope Attached]
Drive the peg into the ground as far from the shelter as possible. The ideal peg position is when the rope is angled 45° to the ground. Insert the pegs at a 90° angle to the rope.

How to Attach the Rope



[Peg Down to Rubber Loop]
Drive down so that the peg is angled about 45° to the ground.

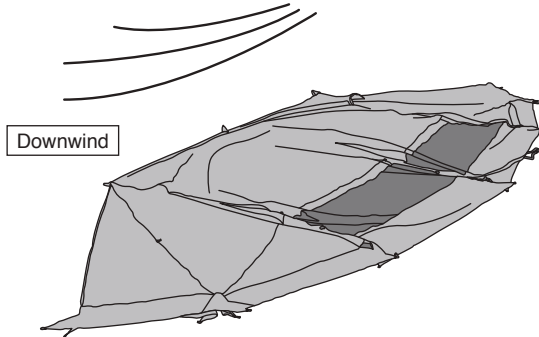


Pass the end of the rope through the O ring at the tip of each corner.

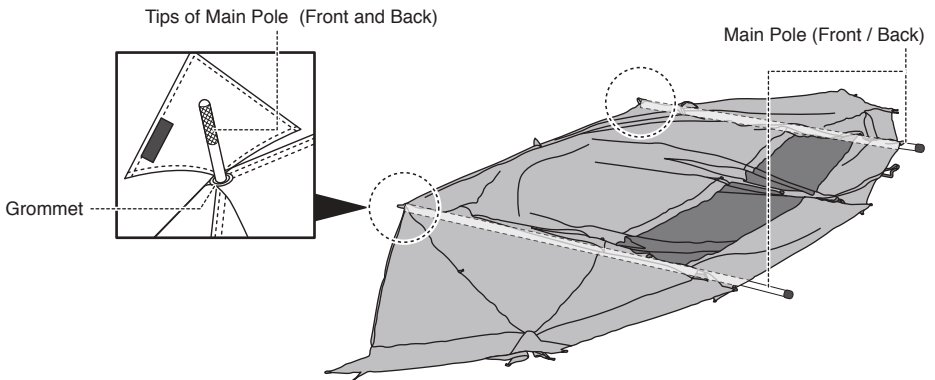
Set-Up Procedure : Please make sure to disassemble with at least two people.

Follow the instructions below to set up and disassemble. Practice set up before camping and check to ensure all the accessories are functioning. Excessive setup and tear down may damage the body or poles, potentially resulting in an accident. Please read this manual carefully before use.

- 1 Please spread the Shelter on a flat area to set up. Spread the main entrance panel facing downwind. If the front door panel faces windward, not only will wind and rain blow into the main entrance, but sudden and strong gusts may damage the shelter when the door is open.

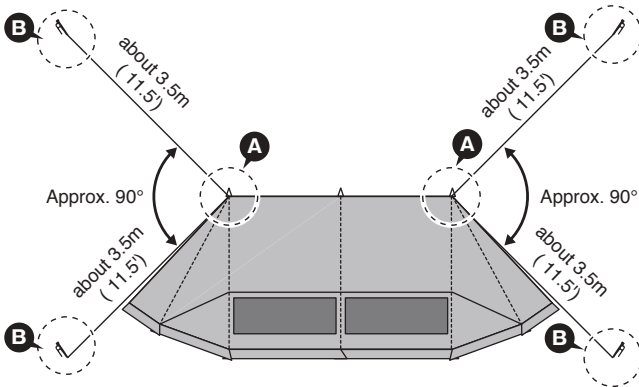
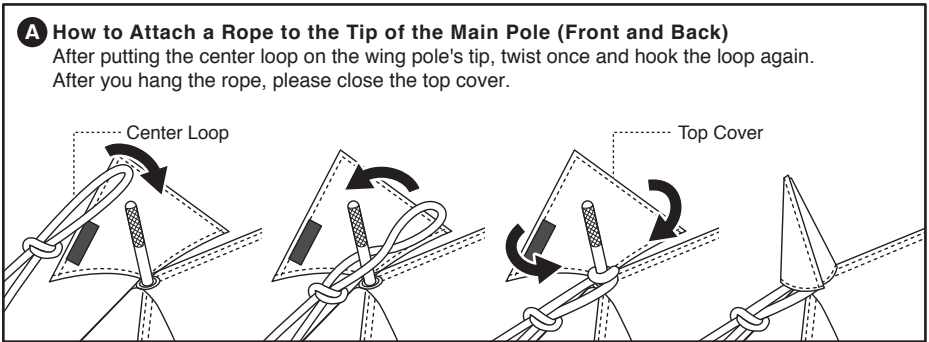


- 2 Assemble the main pole (front and back) and insert the tip of the main pole into the grommet at the top of the shelter's front and back from the inside.
 - * If there is a gap at the pole's connection point, the shelter or the pole may be damaged. Please insert it firmly so that there is no gap.
 - * Be careful of the surroundings when standing up the connected poles.



- ③ Hook the center loop of the 10m forked end rope to the tips of the main pole (front and back) inserted into the grommet. After that, extend the forked rope about 3.5m (11.5'), so the forked ends form a 90° angle, and then peg down the rope's end.

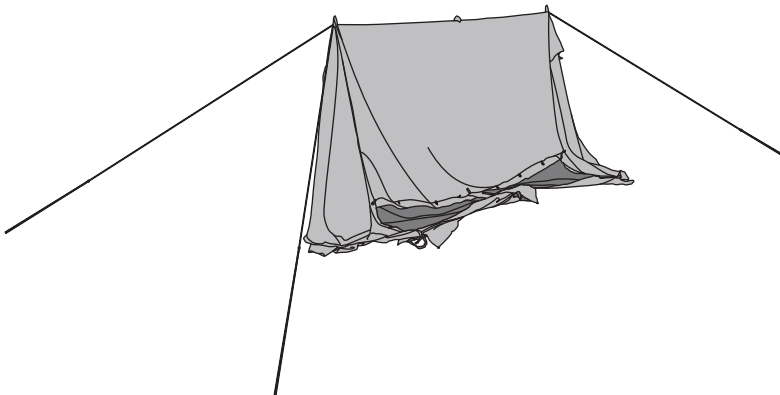
* Please use a peg with a length of at least 35 cm (13.8") to firmly secure.



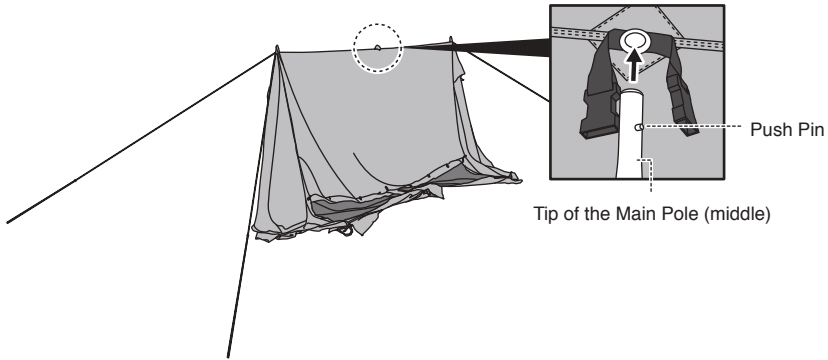
- ④ Adjust the stopper on the forked end rope, extend the rope's length, and raise the main poles (front and back) one-by-one. After that, adjust the stopper's position on the forked end rope, applying tension to make the shelter stand up.

* The person who stands up the main pole and the person who adjusts the fork rope's length should communicate during setup to ensure safety.

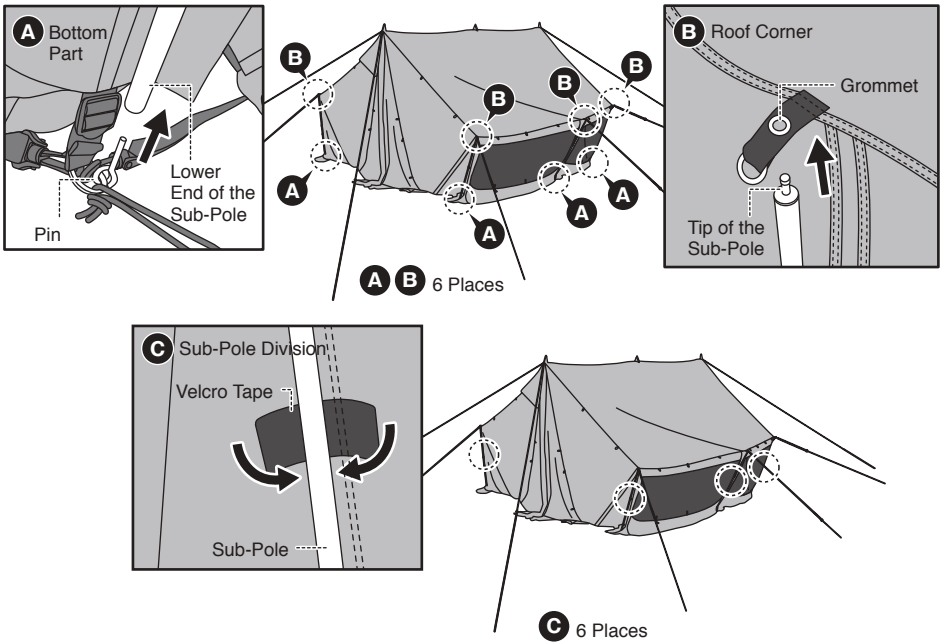
* Please be careful not to let the main pole sit on the fabric or the building tape.



- 5 Enter the shelter and insert the main pole (middle) into the center grommet to raise the structure. Adjust the position of the bottom pole so that each main pole stands up straight.



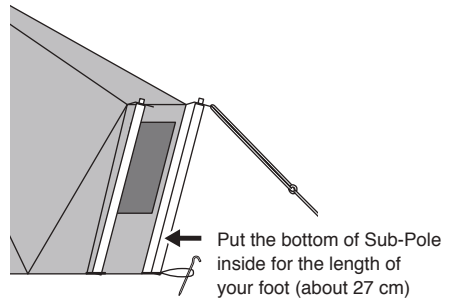
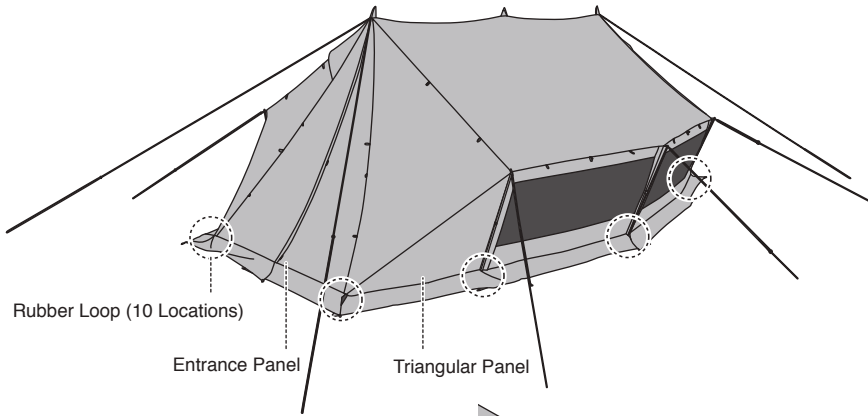
- 6 Insert the lower end of the sub-pole into the pin at each corner (6 spots total) of the bottom, then insert the tip into the grommet at the roof corner. Then, find the shelter's Velcro tape (located near the middle part of the sub-pole), wrap the Velcro tape around the sub-pole, and attach it to the body.



- 7 As shown in the figure "Location of Rope with Rope Tensioner and Pegs" on P4, attach the rope with a stopper at each corner to the shelter, then tighten and secure with the peg, then apply tension. * If the rope is pulled too much, the fabric will be burdened and potentially damaged. Please be careful not to pull too much.

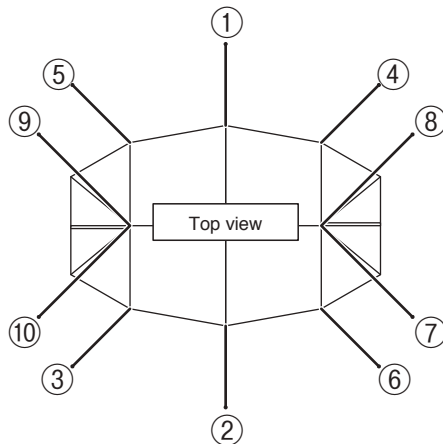
* Please use a peg with a length of 25 cm (9.8') or more for the peg down.

- 8 Insert the duralumin pin pegs into the loop at each corner of the shelter's bottom and the rubber loop at the bottom of the front and rear panels, then hammer down (10 locations total). Peg down so the bottom of the sub-pole is inside by the length of a foot (about 27 cm), and the sidewall is inclined.
- * For the front and rear panels, please peg down the rubber loop attached to both the entrance panel and the triangular panel.



Front view of the Shelter Side Wall

- 9 Following the figure below, adjust the stopper's position on the rope and apply tension. Pull each rope equally, and tighten the ridgeline by pulling the forked end ropes (after applying the tension of ropes 7-8, 9-10). Then, pull all the ropes again in the order of the numbers shown in the figure.

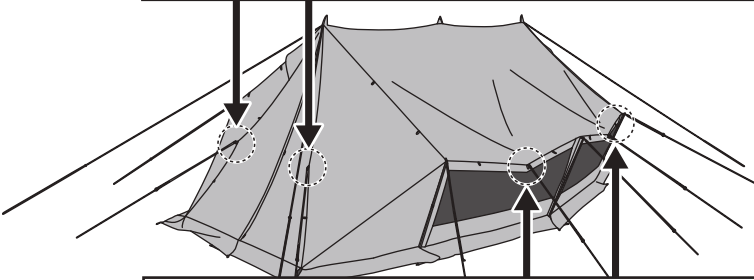


Responding to Bad Weather

When the rain or wind is severe, take the following measures. If you feel unsafe due to the weather, please pack up camp immediately and evacuate to a safe place.

* Please prepare additional ropes and pegs for inclement weather conditions.

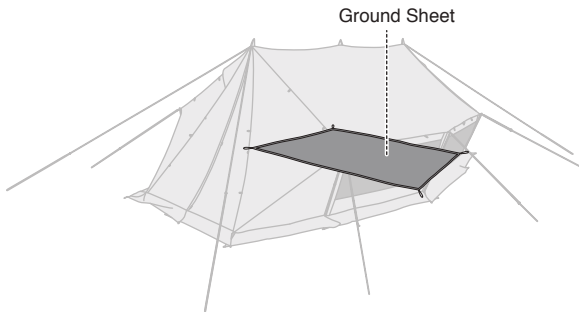
- A** When there is a strong wind, pull the ropes on the front and back panel to ensure the panels are not loose. (4 locations)



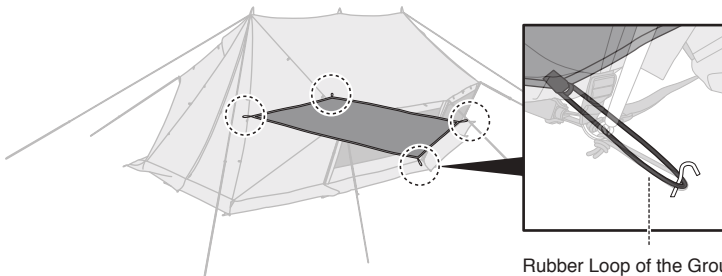
- B** When it rains heavily, rainwater tends to accumulate on the roof. Secure a rope on the top of each sidewall to create a V-shaped escape route for rainwater. (4 locations)

How to Install the Ground Sheet

- 1** Lay the ground sheet with PU coated surface (the surface with the coating, shiny) facing up inside the shelter. The ground sheet is a trapezoid shape. Ensure the long side faces the inside of the shelter.



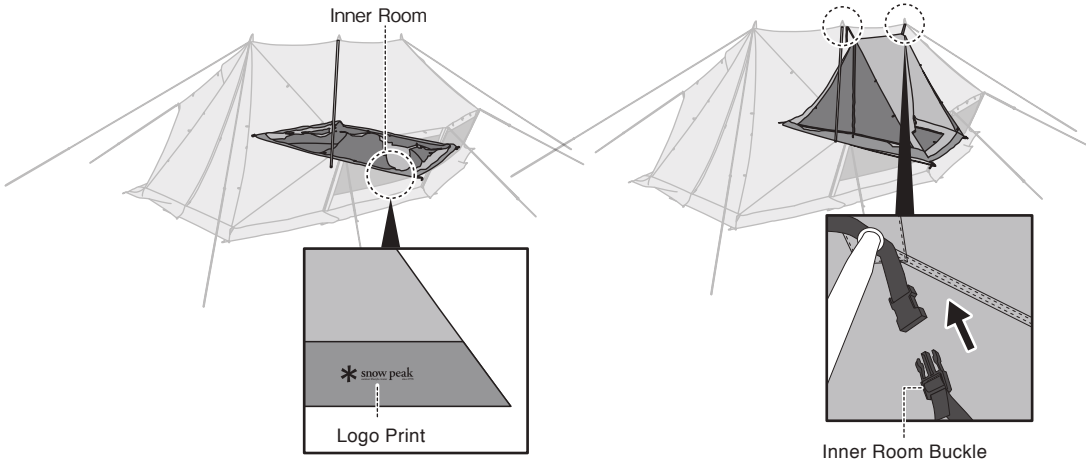
- 2** Stretch the rubber loop at each corner of the ground sheet and hook it to the corresponding peg.



Rubber Loop of the Ground Sheet

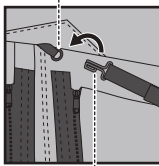
How to Install the Inner Room

- 1 Spread the inner room on the ground sheet with the bottom fabric positioned as shown in the figure. The bottom of the inner room is a trapezoid shape. Make sure the long side with the logo print faces the inside of the shelter.
- 2 Please connect the buckle on the ceiling of the inner room to the buckle on the shelter. (2 locations)
* Please be careful not to twist each belt.

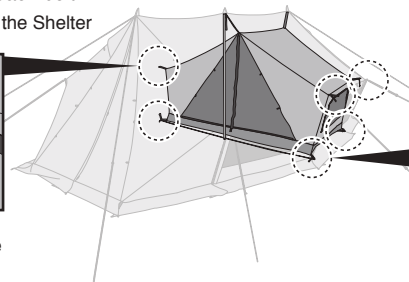


- 3 Attach the hooks at the bottom corner and the roof corner of the inner room to the ring in the same position on the inside of the shelter, then adjust the belt's length. There is a red belt on the bottom of the inner room's long side and a black belt on the short side. Please ensure the color of the belt with the hook and the ring matches when installing.
* Be careful not to twist each belt.

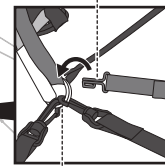
Ring at the Roof Corner of the Shelter



Hook at the Corner of the Inner Room Roof



Inner Room Bottom Corner Hook



Corner Ring on the Bottom

- 4 Adjust the belt's length attached to the inner room buckle and hook to the shelter to set up the inner room. Please adjust the inner room ceiling so that it is slightly looser than the shelter's ceiling. If you set up the inner room with too much tension, the shelter's shape will be skewed.

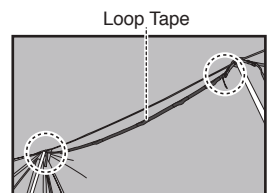
Attaching the Loop Belt

A loop belt can be attached to the buckle on the shelter ceiling where the inner room is attached. It can be passed between the main pole (front and back) and the main pole (middle). Ensure the tension of the loop belt is slightly loose from the ceiling of the shelter. If you set up the loop belt with too much tension, the shelter's shape will be skewed.

* The inner room and loop belt cannot be used together in the same place.

* Please use the loop of the loop belt for things within 1 kg (2.2lbs).

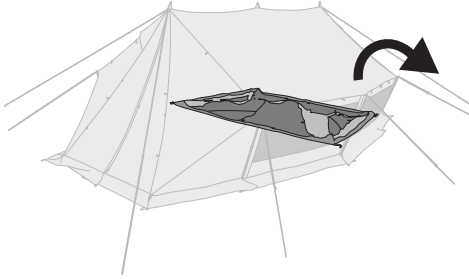
* Connect the loop belt and avoid twists.



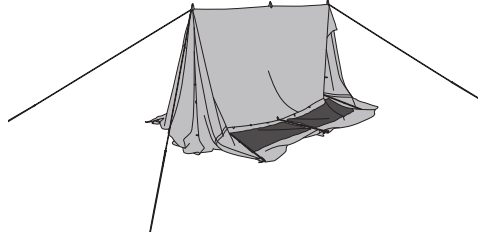
How to Disassemble : Please make sure to disassemble with at least two people.

Disassembling should be done in the reverse order of setup. Make sure there is nothing inside the inner room and the shelter before beginning. It will be easier to roll the fabric up if you slightly open the zipper at the inner tent entrance.

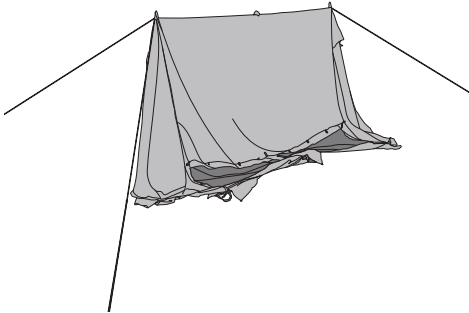
- ① Remove each hook and buckle of the inner room and take the inner room out of the shelter.



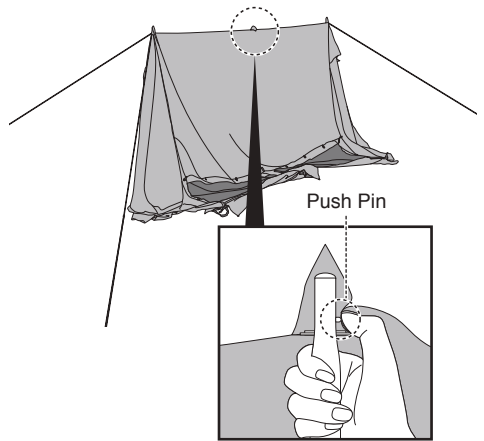
- ② Please pull out the peg that secures the rope of the bottom and corner of the shelter. If the ground sheet is used, remove it from the shelter at this time.



- ③ Remove the Velcro tape on the sub-pole, pull the tip out of the shelter's grommet, and remove the sub-pole from the shelter.

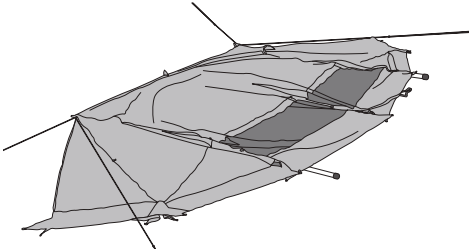


- ④ While pushing the pushpin on the tip of the main pole (middle) over the shelter's fabric, pull it out from the grommet on the ceiling of the shelter, and remove the main pole (middle).

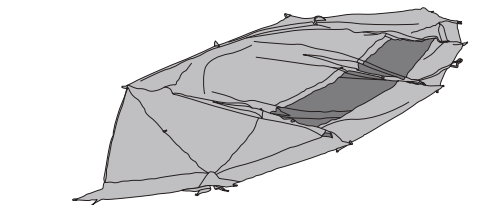


Push it over the fabric of the shelter.

- ⑤ Please ensure two people hold the main pole (front and back) and gently tilt the shelter in the same direction.

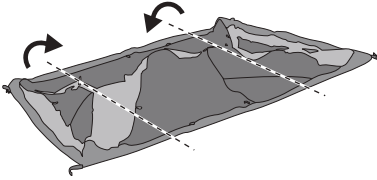


- ⑥ Pull out the pegs securing the forked end rope, and remove the forked end rope from the end of the main pole (front and back). Then, remove the main pole (front and back) from the shelter.

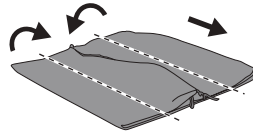


- ⑦ Place the shelter, the inner room, and the ground sheet on the ground as shown in the figure. Fold them to match the length of the carry bag and put them in the carry bag.

How to Fold the Inner Room

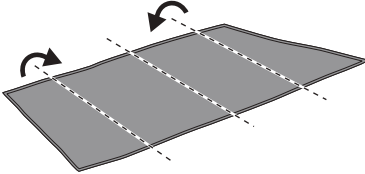


- ① Fold both ends inward toward the center.

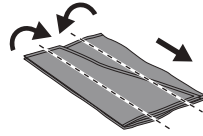


- ② Fold vertically in three and roll it in the direction of the arrow.

How to Fold the Ground Sheet



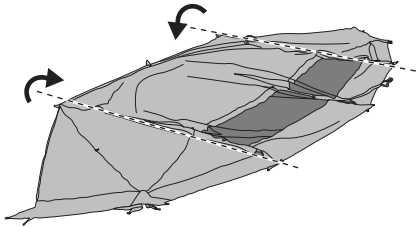
- ① Fold it vertically into 4.



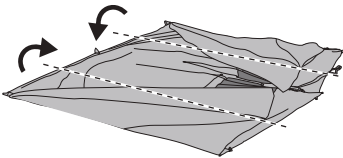
- ② Fold it vertically in three and roll it in the direction of the arrow.

How to Fold the Shelter

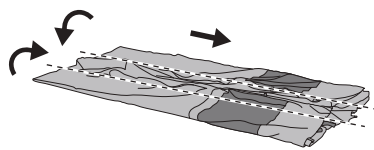
Two people should hold the shelter and the grommet that passed through the top of the main pole (front and back). Please lay the shelter on the ground and fold it vertically.



- ① Fold both ends toward the center with the seam as a mark.



- ② Then, fold both ends inward toward the center.

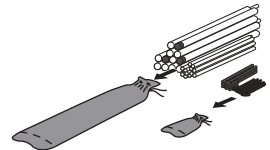


- ③ Fold it vertically in three and wrap it in the direction of the arrow.

- ⑧ Please store the poles and pegs in the included pole case and peg case. If the poles and pegs are stored in an exposed state, the shelter's fabric or the inner room may be damaged.

* Please be careful not to leave pegs or ropes behind.

* Pegs with a length of 35 cm(13.8") or more cannot be stored in the attached peg case. Please prepare a separate storage case.



Precautions for Disassembly and Storage

- Please make sure that the product is sufficiently dry before storing it.
- If the wind is strong, wait for it to subside before disassembling the shelter.
- If you have attached an inner room, be sure to remove the inner room or any other products from the shelter before disassembling it.
- Please ensure nothing is inside the shelter and that all panels and windows are closed.
- Please ensure that all belts are connected before taking down the shelter. Connecting the belts makes it easier to peg down the shelter next time.
- Please fold the main poles from the center each time. If you fold the main poles from the edges, the shock cord inside the pole may stretch or break, causing the frame to bend or break.
- Remove all pegs, clean them, and store them in the peg case with their heads facing down. Store all frames in the frame case. The frame should be stored with its head facing down in the frame case. If the frame is exposed, it may damage the fabric or the carry bag.

Regarding Condensation

Mist is a collection of water droplets suspended in the air that turns into condensation in rapidly falling temperatures. In smaller spaces such as the inside of a tent or shelter, water vapor concentration is higher than in an ordinary room and frequently results in more condensation. Depending on the surrounding conditions, it may be impossible to avoid condensation completely, even with waterproof materials. To reduce condensation, allow steady ventilation while the tent is in use.

Water-Repellent and Waterproof Functions

- The fabric of the shelter is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. The water-repellent finish will lose effectiveness after repeated use. When the water repellence decreases, please use a water-repellent spray purchased from your local outdoor gear retailer. When using such sprays, please follow the product's instructions.
- Although this product is made of highly waterproof fabric, rainwater may soak into it if it is in contact with water pools on the ground for a long time.
- The PU coating may be damaged by agricultural chemicals, which cause the water pressure resistance to decrease abnormally. Please note that the product cannot be subject to warranty if damaged by agricultural chemicals.
- The logo may peel off due to the effect of the water repellent agent.

Regarding the Effect of Ultraviolet Rays

- A UV protection treatment has been applied to the material of the shelter.
* The UV protection treatment does not completely shield humans from ultraviolet rays or stop the deterioration of the material's strength.
- When the tent material is exposed to sunlight for long periods, color degradation or strength deterioration may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- If the material deteriorates due to ultraviolet rays and is badly damaged, it may become irreparable.

Maintenance & Storage

- When using a product that has been in storage for a long time, carefully check each part. If you have any questions, please contact Snow Peak Customer Service.
- A polyester fabric blend is used for this product. Considering the material characteristics, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storage, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration, and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a breezy and shaded area and clean the surface with a soft brush before storing.
- Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant; applying an excessive amount of lubricant will stain the cloth. Ensure that the cords inside the poles are not pulled unnecessarily.
- When storing the poles, please fold them from the center outwards.
- Please store in a well-ventilated area away from direct sunlight, high temperatures, and humidity.
- Using the zipper when it is covered with mud, sand or dust may cause wear or damage. Clean the zipper with a brush before use. Apply small amounts of silicone lubricant to the zipper regularly to ensure smooth movement. Do not apply excessive amounts of lubricant as it will leave stains on the cloth.
- Small areas of fabric damage can be fixed with repair tape. Please read the repair tape manual carefully before applying.
- Depending on the conditions during use, the tent material may deteriorate over a wide area, losing its durability and becoming irreparable.
- Seam tape is pressure-capped at a temperature setting that prevents damage to the PU coating. However, it may peel off as it is used repeatedly. If peeling is found, set an iron at a low temperature and reattach only the peeling sections. Be aware that excessive heat will discolor or accelerate the deterioration of the fabric. If the PU coating peels off completely, it may be impossible to repair.
- Sap cannot be easily removed. Do not set up this product under trees that frequently drop sap. If the sap is forcibly removed with a solvent, etc., the fabric or coating may be damaged.
- To maximize the longevity of this product, regularly check and maintain the product (including all accessories such as the pegs).

Quality assurance

The specifications of Snow Peak products are determined based on field testing and quality control, ensuring every product's proper function and longevity. If apparent defects in the product's manufacturing are found, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. Damages, as follows, are not covered under warranty.

1. Damage caused by normal aging of materials.
2. Damage caused by modifications or rough handling.
3. Failure due to improper handling described in this manual.
4. Damage caused by unforeseen accidents.
5. Damage not caused by defects in the manufacturing process.
6. Damage caused by dust or rust.
7. Damage or defects caused when dismantling the products.
8. Damage and defects caused by dropping or other shocks to the products.
9. Defects, breakage, or deterioration of replaceable parts.
10. Damage caused by the use of the product in combination with other maker's products.

Regarding Repair

- If a professional repair is necessary, please contact the dealer where the product was sold or Snow Peak Customer Service.
- Please dry and clean the product before sending it for repair.
- Please stick a memo onto the damaged area of the product. In the memo, include details explaining the circumstances that led to the damage.
- The cost of repair will be determined as follows:
 1. If the damage is subject to warranty, Snow will cover transportation cost (both ways) and repair cost Peak.
 2. If the damage is not subject to warranty, transportation cost (both ways) and repair cost will be covered by the customer.

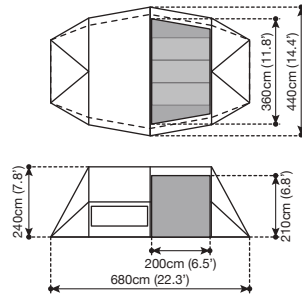
Glamberg M

Contents: Shelter, Inner Room, Ground Sheet, Main Pole (x 3), Sub-Pole (x 6), Duralumin Pin Pegs 21 cm(8.3") x 10, Rope with Rope Tensioner (Forked End 10m(32.8") x 2, 2.5m (8.2")x 6), Loop Belt, Seam Sealer, Carry Bag, Inner Room Case, Pole Case, Ground Sheet Case, Peg Case

Material: Shelter/ 300D Polyester Oxford / PU Coating Waterproof rating 2,000 mm Minimum, Teflon water-repellent finish, UV protection treatment, Inner Wall / 75D Polyester Oxford, Teflon water-repellent finish, Bottom: Ground Sheet / 210D Polyester Oxford / PU coating, Waterproof rating 1,800 mm Minimum, Main Pole / A6061 (Φ 30 mm/1.2'), Sub-Pole / A6061 (Φ 17.5 mm/0.7')

Carry Bag Size: Shelter/ 82x31x34(h)cm (32.2"x12.2"x13.3"), Inner Room/ 77x21x24(h)cm (30.3"x8.2"x9.4") Weight: 24kg (52.9lbs) Designed for 3-5 people.

●Capacity: 3-5 persons



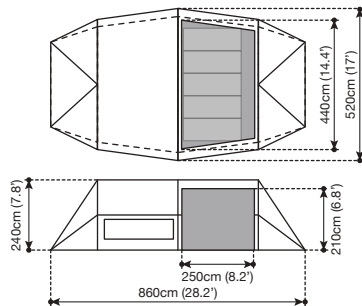
Glamberg L

Contents: Shelter, Inner Room, Ground Sheet, Main Pole (x 3), Sub-Pole (x 6), Duralumin Pin Pegs 21 cm(8.3") x 10, Rope with Rope Tensioner (Forked End 10m(32.8") x 2, 2.5m (8.2")x 6), Loop Belt, Seam Sealer, Carry Bag, Inner Room Case, Pole Case, Ground Sheet Case, Peg Case

Material: Shelter/ 300D Polyester Oxford / PU Coating Waterproof rating 2,000 mm Minimum, Teflon water-repellent finish, UV protection treatment, Inner Wall / 75D Polyester Oxford, Teflon water-repellent finish, Bottom: Ground Sheet / 210D Polyester Oxford / PU coating, Waterproof rating 1,800 mm Minimum, Main Pole / A6061 (Φ 30 mm/1.2'), Sub-Pole / A6061 (Φ 17.5 mm/0.7')

Carry Bag Size: Shelter/ 88x31x35(h)cm (34.6"x12.2"x13.7"), Inner Room/ 77x21x24(h)cm (30.3"x8.2"x9.4") Weight: 29.5kg (65lbs) Designed for 5-7 people.

●Capacity: 5-7 persons



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Ave., Portland, OR 97210, USA
Tel. +1-503-697-3330

www.snowpeak.com
Instagram @snowpeakusa

MADE IN CHINA